711号・完了稿・はやぶさ 2 "面白い"が未来を変える、人と組織のストーリー③ 子育てと両立しながら築いた講師の道、法人化への挑戦 2025年08月15日(金)

■中小企業経営者列伝、第 17 弾。4 回シリーズ 『"面白い"が未来を変える、人と組織のストーリー』

講師として全国の企業に入り、現場の声を聞き続けてきた。 辞めない会社、育つ組織に共通するものは何か。

今までの人生でのリアルな学びとエピソードから、 人と会社がともに成長できる道を見つけるストーリー。

社風の良い会社づくり専門家/人材育成コンサルタント 有限会社 キャリア・サポート 代表取締役 三厨万妃江 氏

【済】第1回 人とつながることが面白かった、幼少期の原点 【済】第2回 OL時代の提案と行動力が開いた未来の扉 第3回 子育てと両立しながら築いた講師の道、法人化への挑戦 第4回 "面白い"でつなぐ人と会社の未来づくり

第3回 子育てと両立しながら築いた講師の道、法人化への挑戦

【目次】

- ■「仕事は辞めない」宣言からスタートした結婚生活
- ■横浜で始まったフリーランス人生
- ■「逆単身赴任」という名の大作戦
- ■義両親を味方につけた最強戦略
- ■子供の涙と未来への投資
- ■夫の母親の難病が引き起こした大移動
- ■約10年のフリー生活から法人化へ
- ■「仕事は辞めない」宣言からスタートした結婚生活 大手企業勤務の男性と知り合い、結婚を決めた三厨万妃江氏。 その時、彼女が夫となる男性に最初に伝えたのは...

「私は仕事はやめない」と最初から宣言

今でこそ当たり前のように聞こえるかもしれませんが、 これは 1990 年代前半の話。まだまだ「結婚したら寿退社」が当たり前の時代でした。 でも三厨氏、ここで妥協はしません。 「結婚はするけど、仕事は続ける!」 きっぱり宣言です。 お相手の男性が理解のある方で良かったですね。

結婚を決める前に独立していた三厨氏は、 フリーランスの研修講師としての道を進んでいきます。

■横浜で始まったフリーランス人生

新婚生活は横須賀でスタートし、その後横浜へ。そして 36 歳で出産。 長男が8か月の時に夫の実家の近くの中部地方へ。 38歳で2人の子供を授かります。

「さあ、どうやって仕事を続けよう?」

ここからが三厨氏の真骨頂です。 上の子が活発だったため、1 年早く早く幼稚園に通園。 三厨氏は義両親、実家の両親、ベビーシッターさん等のお力を借りて 育児をこなしていきます。

「子育て中だから仕事をセーブする」ではなく、 「子育て中だからこそ工夫して仕事を続ける」という発想の転換。

ここから三厨さんの大作戦は始まりました。

■「逆単身赴任」という名の大作戦

ここで登場するのが、三厨氏オリジナルの「逆単身赴任」作戦です。

横浜に住んでいるときは、名古屋や東海地方での仕事の時は、 なんと子供たちを連れて岐阜の実家や義実家へ。 そこから仕事に向かう...

「えー、言われてみるとそうだけど」 と思いますよね。でも三厨氏、これを見事に仕組み化してしまいました。

■義両親を味方につけた最強戦略

ここが三厨氏のすごいところ。

「当時孫を抱かせてくれない嫁が多く表れてきた時代だったので、 義両親は友人知人に『お宅はうらやましいはね』と言われていた」 とのこと。

つまり、義両親にとっては

孫と触れ合える貴重な時間 友人に自慢できる嬉しい出来事 息子の嫁を応援している満足感

が得られるわけです。

三厨氏は語ります。

「嫁舅・姑関係は非常に良好でしたね。今でも感謝しています。 振り返ると、仕事を続け子供たちが健やかに毎日を過ごせるにはどうしたらいいか、 常に意識していました。 それには選択肢が一つだけしかなく、 私が周りの人と良好なな人間関係を築くことだけだったということです。」

良い嫁周囲から思われながら仕事もできる。素晴らしい構造! 身近な方たちと Win-Win の関係を築いたんですね。

■子供の涙と未来への投資

もちろん、すべてがスムーズではありませんでした。

「子どもを置いて出かけるとき子供が『行くな』と駄々をこねて大泣きすることもあり大変だった」

でも、この時の「投資」が後に大きな「配当」となって戻ってきます。 現在、世界有数の企業に勤める長男と最近食事をした時のこと。

「社会人になって分かったけど、お母さんは大変なことをやってたんだね」

息子からのこの言葉。三厨氏にとって、どれほど嬉しかったことでしょう。

母の生き方を全面的に肯定してくれたのですから。

■夫の母親の難病が引き起こした大移動

1997 年長男が生まれて間もないころ、横浜に住んでいた時、 予想外の出来事が起こります。 夫の母親が難病を患ったのです。

長男なので、近くに帰りたいという夫の希望をかなえるために 夫を岐阜に転勤させる必要が出てきました。

ここで再び三厨氏の行動力が発揮されます。

なんと、夫の本社でお世話になっている方にお願いする手紙を書いてみたら、と夫に提案し、 私が下書きをし交渉!

結果、夫は転勤が実現し、家族全員で中部地方へ移住することになりました。

義実家近くに移住した翌年、2人目の子供もが誕生。

「二人育児の大変さ」を実感した三厨氏は、さらに環境整備に力を入れます:

幼稚園の早期入園

育児環境の整備

家庭内ルールの設定(子どもの就寝時間に間に合わせる等)

「仕事と子育ての両立には『人間関係の構築』と『信頼できる環境づくり』が重要」この時の経験から得た三厨氏の金言です。

■約10年のフリー生活から法人化へ

「独立当初から受注は安定していた」

これ、すごいことですよね。普通、フリーランスになったばかりの頃は仕事に困るものです。 でも三厨氏が安定していた理由は

OL 時代からの人脈

プロとしてのスキルを着実に磨いていた

さらに、「面白そうだからやってみる」という姿勢が信頼を生んだのです。

そして三厨氏はフリーランスとして約 10 年活動した後、2003 年頃に大きな決断をします。 法人化です。 その理由は:

複数講師体制の研修が増加

「一人では対応しきれない案件が増えてきた」 からです。

そうなると、外部講師などとの協業が必要になってきます。 「チームで動く必要性を感じた」 と三厨さんは後に語っています。

そこで、名古屋市にて「有限会社キャリア・サポート」を設立し、代表取締役に就任。 2005年の愛知万博では大きな受注を得て、 三厨氏は講師 4名体制でこの大イベントに参加。 愛・地球博の一つのパビリオンの接客接遇講師として教育研修を担当しました。

「目の前の仕事を大切にしてきた」結果が、今の三厨氏を作り上げたのです。

「計画的に仕事をしてきたわけではないが『目の前の仕事を大切にしてきた』」 三厨氏のこの言葉には、重みがあります。 子育てと仕事の両立、フリーランスから法人化まで。 すべては「面白そうだからやってみる」という基本姿勢と、周りの人を巻き込む力があったから こそ実現できた道のりです。

次回最終話は、現在の三厨氏が 2,000 社以上の企業支援を通じて見えてきた「人と会社がともに成長できる道」についてお届けします。 "面白い"でつなぐ人と会社の未来づくり、必見です!

編集長岩下一智(株) Tiger • HosBiz センター • 執行役員マーケット • クリエーター(MRC)

今回の記事はいかがでしたか?お楽しみいただけましたか?

次回は

■中小企業経営者列伝、第 17 弾。4 回シリーズ 『"面白い"が未来を変える、人と組織のストーリー』

講師として全国の企業に入り、現場の声を聞き続けてきた。

辞めない会社、育つ組織に共通するものは何か。

今までの人生でのリアルな学びとエピソードから、 人と会社がともに成長できる道を見つけるストーリー。

社風の良い会社づくり専門家/人材育成コンサルタント 有限会社 キャリア・サポート 代表取締役 三厨万妃江 氏

第4回 "面白い"でつなぐ人と会社の未来づくり

をお送りする予定です お楽しみに!

■参考図書■Amazon 電子書籍&ペーパーパックの出版案内

「理念経営道・入門」kindle 版を7月24日に配信しました。 Amazon で検索されまして、今回の4回シリーズの「AI 経営革命」が、 どのように経営の現場で推進され、経営課題が実現するか解説しています。

★利用代金

- ① プレミアム会員・・・無料
- ② フリー会員・・・・・購入¥550(税込み)
- ★音声ガイダンスの URL を HP に載せましたので 是非お聞きしてみてください。新鮮な刺激があるでしょう!! https://rinenkeieidoh.com/

著者: (株)Tigre • HosBiz センター

Captain 平本 靖夫

本記事に対するご質問やご感想は下記アドレスまでお願いいたします。 heart_gaia_gi@hosbiz.net

バックナンバーは下記の URL を確認してください。

https://rinenkeieidoh.com/MailMagazine

社名:変更のご案内

第3の創業として、理念経営道を全身全霊をかけて普及の取組んでまいりますとともに 持続可能な推進体制にするため「ティグレ社」とジョイントビジネス(JB)を組んで 小規模企業・中小企業が「地域・業界No.1」となって、持続できるように 「創客 伴走型経営支援」をすすめてまいります。HP を更にリニューアルした暁には、 詳しくご案内させていただきますのでよろしくお願いします

新社名:::㈱Tigre・HosBiz センター (ティグレ・ホスビズセンター)

~~~~~~~~~~ 次回予告 ~~~~~~~~~~

皆様のコメントを励みにして、航海を続けていきますので、重ねてご支援ご鞭撻を よろしくお願いします。

次回、第712号は

■中小企業経営者列伝、第 17 弾。4 回シリーズ 『"面白い"が未来を変える、人と組織のストーリー』

講師として全国の企業に入り、現場の声を聞き続けてきた。 辞めない会社、育つ組織に共通するものは何か。

今までの人生でのリアルな学びとエピソードから、 人と会社がともに成長できる道を見つけるストーリー。

社風の良い会社づくり専門家/人材育成コンサルタント 有限会社 キャリア・サポート 代表取締役 三厨万妃江 氏

第4回 "面白い"でつなぐ人と会社の未来づくり

を、25・08・22(金)にお届けする予定ですので、 楽しみにしていてくださいね。

※なお内容は予告なく変更する時がありますので、ご承知ください。

◆「理念経営道実戦教本」のダイジェスト版(Amazon・kindle 対応)の 「理念経営道・入門」が発売されましたのでご案内いたします。 内容は、「AI 経営革命」で、AI をいかに使いこなすかのガイドブックです。

#### 日次

- 2. 理念経営道では、経営者の「理念と徳目」が、企業の「進化・発展・持続」のカギエラー! ブックマークが定義されていません。
- 3. 精神活動における新たな「進化・発展・持続」の3つの条件エラー! ブックマークが定義されていません。
- 第2章 強固な企業経営の「土台」は「創客(顧客の獲得・受注の促進)」エラー! ブックマークが定義されていません。
  - 1. 企業経営の基礎訓練と企業経営のゴールド免許を取るにはエラー! ブックマークが定義されていません。
  - 2. 経営者は「孤独」だが、「ひとりボッチ」ではないエラー! ブックマークが定義されていません。
  - 3. 創客(顧客の獲得・受注の促進) こそ企業経営の要(かなめ) エラー! ブックマークが定義されていません。
- 第3章 2025 年を基準にして過去 55 年と現在+近未来 15 年の時代トレンドエラー! ブックマーク が定義されていません。
- 第4章 AI とあなたの知見と経験知で、中小企業が大手に勝つ経営とはエラー! ブックマークが定義されていません。
  - \*あなたの会社にもできる、AI 理念経営道進化のすすめ方エラー! ブックマークが定義されていません。
    - 1. 「AI は道具ではない、 "経営戦略"である」エラー! ブックマークが定義されていません。
    - 2. 「AI×知財」で創出する"模倣されない強み" エラー! ブックマークが定義されていません。
    - 3. 「事例に学ぶ"勝てる AI 経営"のリアル」 ..... エラー! ブックマークが定義されていません。
    - 4. 「"うちにもできる"AI 経営革命の設計図」...エラー! ブックマークが定義されていません。
    - 5. AI 理念経営道進化支援メソッド ......エラー! ブックマークが定義されていません。
  - 第5章 事例に学ぶ「経営者の器」と AI の活用効果エラー! ブックマークが定義されていません。
  - 1. ALN (倒産寸前の会社が『日本で一番大切にしたい会社』に) エラー! ブックマークが定義されていません。
  - 2. TPM (ゴム試作成型メーカー:理念経営のモデルメーカー) エラー! ブックマークが定義されていません。
  - ★おわりに エラー! ブックマークが定義されていません。

    1. 仏教由来の「経営」とは エラー! ブックマークが定義されていません。

    2. ダイジェスト版の次号改定版出版 (予告) エラー! ブックマークが定義されていません。

    3. AI を上手く利活用 エラー! ブックマークが定義されていません。
    ◆参考図書 エラー! ブックマークが定義されていません。
- ■LittleBiz 企業・中小企業で働く人々や、経営者が幸せでなければ、 私たちは「世のため・人のため」になれない。 とクルーー同尽力しております。

最後までお読みいただき感謝いたします。本当にありがとうございます。 では、また次号で元気にお会いしましょう!

- ◆発信日・・・・毎週・金曜日
- ◆発行責任者・・・・ Captain 平本靖夫
- ◆編集長・・・・・・岩下一智・(株) Tigre・HosBiz センター・ 執行役員マーケット・クリエーター(MRC)・・・CST 開発推進責任者

プロフィール

https://rinenkeieidoh.com/Members

Facebook

https://www.facebook.com/yasuo.hiramoto)

お問い合わせは https://rinenkeieidoh.com/Contact まで

. . . .

ご愛読ありがとうございます

著者:(株)Tigre • HosBiz センター

Captain 平本靖夫

プロフィールは

rinenkeieidoh.com/Members

◆はやぶさ・に関するお問い合わせ・質問は

メールアドレス: kazu\_zohan@hosbiz.net

発行責任者: Captain 平本靖夫、

編集長:岩下一智 MRC